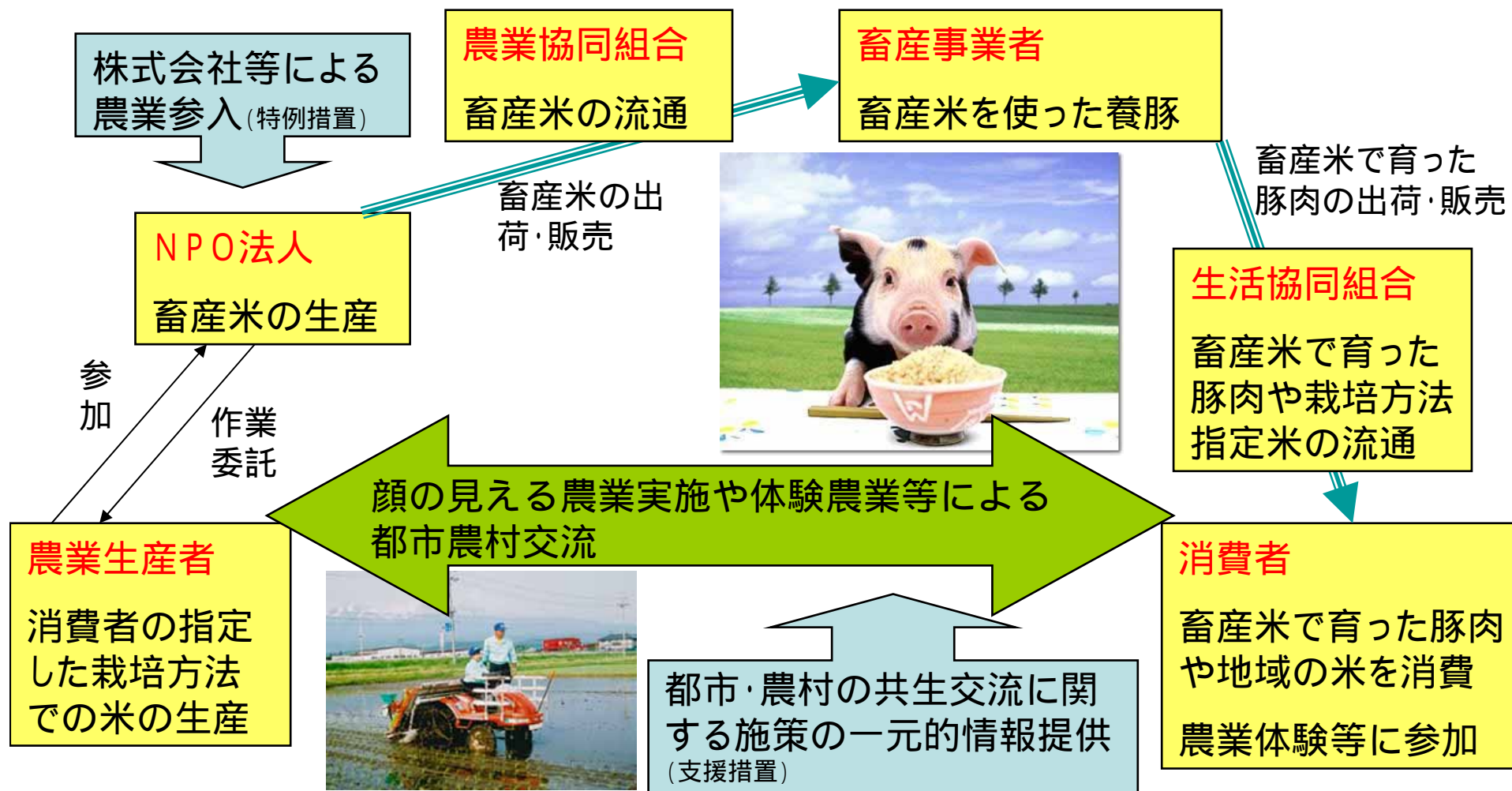


持続的協働食料生産計画【山形県遊佐町】新規特区と連携



< 関連する情報の一元的提供等都市と農山漁村の共生・対流に関する施策の連携強化 >

消費者が指定した栽培方法で米の生産を行う等生産者と消費者とがお互いに顔の見える関係を構築してきた。支援措置を活用した農業体験プログラムの実施や意見交換会、シンポジウムの開催等を通じ、その関係を一層強化し、持続的な食料の生産・消費に結びつけていく。

同時に「食料自給率向上特区」により、NPO法人が、飼料用米を餌とした豚等の生産と消費に関わる農協、畜産業者、消費者団体の協力を得つつ飼料用米を生産することにより、食料自給率向上及び農地保全を図る。

人がいきいき！生命輝くふれあいの郷「妙高」再生計画【新潟県新井市】

市民誰もが社会に参加し、地域の強みを生かした素敵な「一体感」を育む地域再生を目指す

青少年ホームの転用

社会参加型交流拠点、就労・能力開発拠点として再整備



就労の場のない知的障害者の能力開発や、雇用促進のための

「知的障害者通所作業所」

引きこもり状態にある不登校児童生徒を対象とし、社会適応能力の開発を行う

「適応指導教室」

女性の社会参加やキャリアアップ等により雇用安定を推進する

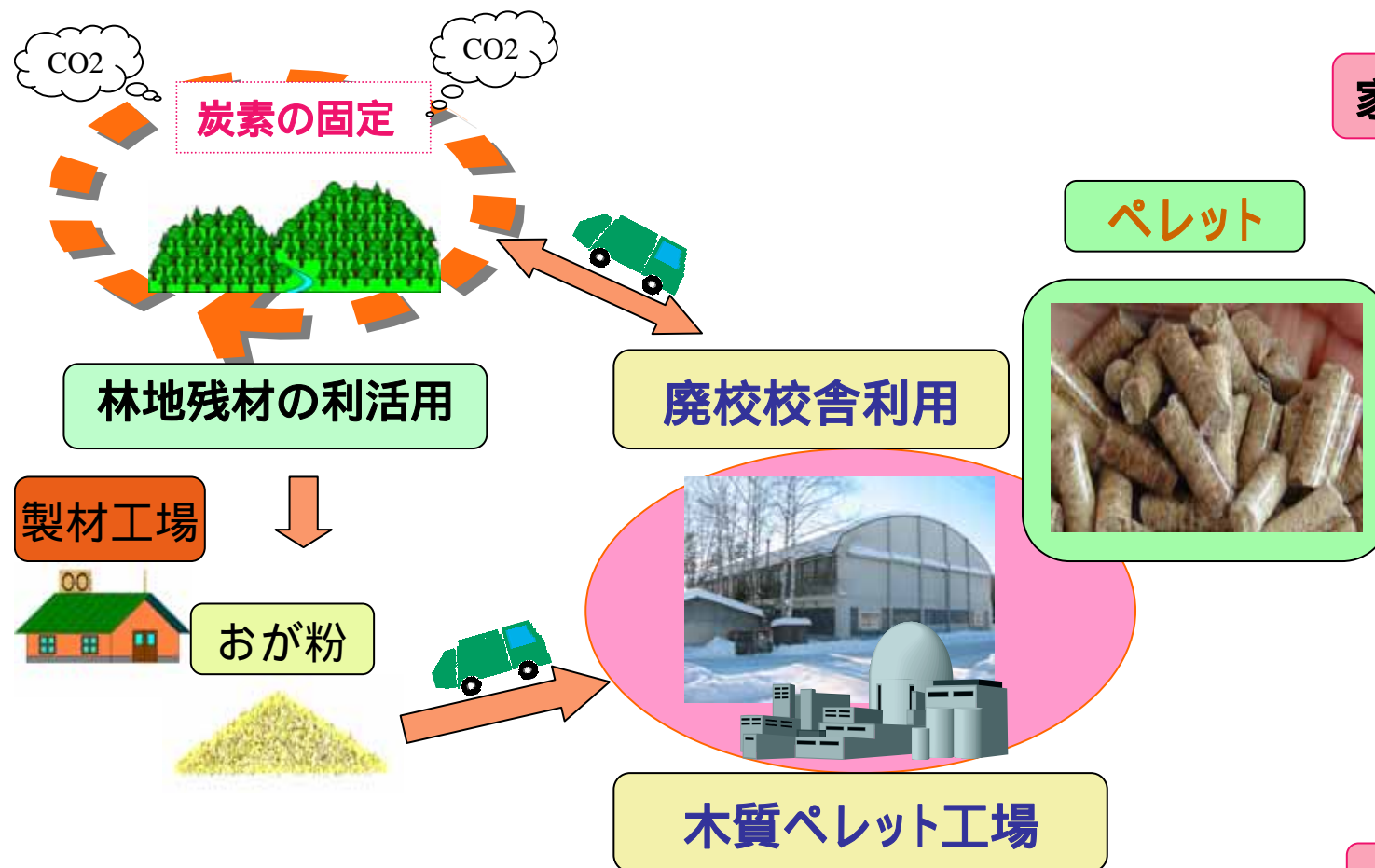
「女と男(ひととひと)パートナーシップセンター」

誰もがいきいきと社会参加し生命(人生)輝く「生命地域(バイオ・リージョン)」の実現

青少年ホームの施設転用

勤労青少年ホームを転用し、就労の場のない知的障害者の能力開発や、雇用促進のための「知的障害者通所作業所」、引きこもり状態にある不登校児童生徒を対象とし、社会適応能力の開発を行う「適応指導教室」、女性の社会参加やキャリアアップ等により雇用安定を推進する「女と男(ひととひと)パートナーシップセンター」などこれらの機能を兼ね備えた施設を開設し、人がいきいきと輝きいつまでも地域で生命を育むことができる「躍動と夢の郷妙高」の実現を目指す。

木質バイオマス未利用資源利活用構想【北海道足寄町】



家庭用ペレットストーブ



大型ペレットボイラー

< 補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 >

足寄町は森林資源を生かした木材産業が盛んであるが、製材の際に生じる端材や木屑等や小径の間伐材をストーブ等の燃料であるペレット(木を粉末にしてから固めたもの)として活用するため、廃校校舎を「木質ペレット」工場として転用し、新しいエネルギー産業の育成を図るとともに森林整備や雇用を促進し、環境負荷を抑制する持続型循環社会を目指す。